いわて未来づくり機構だより～第10号～

発行日　平成23年2月21日

いわて未来づくり機構」は、県内各界、各層の組織の横断的かつ意欲ある　参画」　連携」を実現し、さらに、各組織の智慧を結集し、スピード感を持って　実践」することにより、地域の総合的な発展を目指す新しいネットワークです。

会員の皆様には、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。いわて未来づくり機構だより第10号をお届けします。
本号では、1月31日に開催された平成22年度第3回ラウンドテーブルの内容を中心に報告いたします。
今後とも、機構の活動に御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

事業報告

H22第3回ラウンドテーブル

平成23年1月31日 月)、岩手県庁において、平成22年度第3回ラウンドテーブルが開催されました。

まず初めに、各作業部会からの報告が行われました。第1から第3の作業部会は、3年目の今年度が取りまとめの年度となっています。また、第4、第5の作業部会は、5年間の計画で検討を進めることとなっていたものです。

次いで、企画委員会の設置について、事務局から設置の目的や、メンバーの構成について案が示され、ラウンドテーブルメンバーが協議の上、了承されました。

最後に、昨年12月下旬と年末年始にかけての岩手県の沿岸と北部を中心とする暴風、波浪、大雪の災害に対する緊急アピール案が事務局より提案され、了承されました。

■ 今後の作業部会の方向

今後の部会のあり方として、第1作業部会は、検討終了。第2、第3作業部会は、テーマを絞り込んで、引き続き検討することとされました。

また、ラウンドテーブルメンバーから観光関係の作業部会を立ち上げてはどうか、との提案があり、新たに設置される企画委員会において検討することとされました。

■ 企画委員会の設置

来年度、企画調整機能を強化するため、新たに設置する企画委員会のメンバーの例が、次のとおり事務局から提案され、了承されました。

岩手銀行	常務
岩手県商工会議所連合会	専務理事
岩手大学	地域連携担当理事
県立大学	副学長
岩手県	政策地域部長
作業部会	各座長

暴風、波浪、大雪の災害に対する緊急アピール

昨年 12 月下旬と年末年始にかけての岩手県の沿岸と北部を中心とする暴風、波浪そして大雪は、農林水産業はもとより、道路などの生活基盤にも大きな被害をもたらした。特に沿岸では、昨年 2 月のチリ中部沿岸の地震による津波に加えて、度重なる災害を被った。

私たち岩手県民は、過去にも大きな災害を繰り返し経験してきたが、豊かな自然の恵みと、人と自然との共生、そして人々の結（ゆい）の精神により、屈することなく、必ず乗り越えてきた。

このたびの災害についても、県民は元気を出し、既に復興に向けて確かな足取りで歩み出している。

オール岩手の官民協働のネットワークである「いわて未来づくり機構」は、広く県民が、被害にあわれた地域の産品を購入、愛用することなどにより、地域の復興に手を差し伸べることを会員とともに緊急にアピールするものである。

平成２３年１月３１日
いわて未来づくり機構ラウンドテーブル
永　野　勝　美　(社)岩手経済同友会代表幹事)
藤　井　克　己　(岩手大学学長)
達　増　拓　也　(岩手県知事)
甘　竹　秀　雄　(前大船渡商工会議所会頭)
谷　村　邦　久　(盛岡商工会議所副会頭)
中　村　慶　久　(岩手県立大学学長)

岩手のモノ紹介コーナー

アイーナ３階のいわて希望プラザでは「岩手のモノ紹介コーナー」として、Made in IWATE のモノ（商品、技術、サービスなど）と、そのモノに対するこだわりを広く情報発信しています。

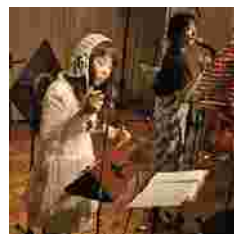
第７弾 【 カムパネラ 】

岩手の自然を愛する職人の手作りフライロッド

紫波町の釣り工房『カムパネラ』では「カーボンロッド」と「バンブーロッド」、2種のフライロッドを作っています。全て手作りし、一人ひとりのカスタマイズにも応じているため、一月に生産できる数は 60 本ほど。全国各地から注文があり、1年半待ちの状態です。「魚のことを思いながら、使ってくれる人を思いながら作っている。」と、代表の宇田さん。工房には、釣りを愛する人たちが集っています。

第８弾 【 TAK･ﾃﾙﾐﾝ･ﾎﾞ 】

岩手から日本初！
国産テルミン

テルミンとは 1920 年に発明された世界初の電子楽器です。日本では、宮古市の新沼好文さんが初の国産テルミン開発・製作者であり、唯一人の製作者です。アーティストでもある新沼さんのテルミンは定評があり、多くのプロ達に愛用されています。「物流とインターネット環境の充実により、地域によるハンディはなくなった。」と新沼さん。今日も全国でその音色響かせていることでしょう。

〔写真左：テルミンを演奏するトリ音さん〕

■　災害応援フェアの開催

緊急アピールを受け、２月９日から４日間、「岩手県沿岸・北部の暴風・波浪・大雪の災害応援フェア」を開催しました。

初日は、「もりおか雪明かり」会場の盛岡城跡公園で、２日目以降は「らら・いわて」で開催し、多くの方に来場していただきました。

今後の予定

■　平成２３年度総会

◎　日時は、平成 23 年の５月下旬から６月中旬ごろを想定しています。

◎　会場は、盛岡市内のホテルの予定です。

いわて未来づくり機構　事務局からのお知らせ

会員各機関の代表者及び担当者名、メールアドレス等に変更がございましたら、アイーナ事務局の和山・大友までお知らせください。

電　話：019-606-1775（FAX 兼用）　E-mail：daihyo@iwatemirai.com　〒020-0045　盛岡市盛岡駅西通 1-7-1
ホームページ　http://iwatemirai.com/　会員用ホームページ　http://iwatemirai.com/xoops/